

将来ビジョン 2029(素案) 第2回区政会議でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
B グループ	その世代、年齢に合わせた福祉についての勉強会、特に情操教育施策の段階的な推進が必要では。	11 ページ 1 こころつながる健やかなまち「大正」 (1) だれもが自分らしく安心して暮らせる地域づくりの推進 ◎施策の方向性 ⑤若い世代の福祉教育を支援 区社会福祉協議会が小・中学校などで実施している車いす体験や高齢者体験などの福祉教育を支援し、若い世代が福祉 <u>について学習する機会を通じて地域福祉</u> を身近に感じ、考えるきっかけとなるよう取り組みます。
B グループ	オーラルフレイルの周知や、歯科検診の受診、口腔機能の向上など口腔の健康についてのご意見	12 ページ 1 こころつながる健やかなまち「大正」 (2) 健康寿命の延伸 大正区では、大阪市が令和 6 年 3 月に策定した「すこやか大阪 21 (第 3 次)」に基づき、健康寿命の延伸を目標に、生活機能の維持・向上、ライフステージ に応じた生活習慣の改善、健康を支え守るための地域づくりを進めています。 しかし、大正区は市内で高齢化率が 3 番目に高い状況にあります。また特定健診及び子宮頸がん検診、乳がん検診の受診率 が市平均を下回っており、喫煙率は市平均を上回っています。これらの状況が、平均寿命 ・健康寿命の低下に影響を及ぼしていると考えられます。 このため、生活習慣の改善 (①栄養・食生活、②身体活動、③休養、④アルコール、⑤たばこ、⑥ <u>歯・口腔の健康</u>) や介護予防を推進し、健康寿命の延伸に向けた取組を強化する必要があります。

将来ビジョン 2029(素案) 第2回区政会議でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
A グループ	外国の文化や習慣などを知らないことで不安を感じる部分があるのでコミュニケーションが大切だと思う。	<p>14 ページ</p> <p>1 こころつながる健やかなまち「大正」</p> <p>(3) 人権尊重のまちづくり</p> <p>◎施策の方向性</p> <p>③地域の力で広げる多様性の輪</p> <p>外国につながる住民をはじめとした出身地や出自に由来する偏見や差別をなくし、その生活習慣等の違いを知り・尊重していくため、地域コミュニティを通じ様々な場で区民の相互交流の機会を創出し、相互認識を深めていきます。</p>
A グループ	防災訓練など企業がもうちょっと地域に関わる意識について私自身も含め考えていく必要があるのでは思う。	<p>16 ページ</p> <p>2 みんなで守り未来へバトンをつなげるまち「大正」</p> <p>(1) 災害への備え</p> <p>◎施策の方向性</p> <p>①防災訓練の強化</p> <p>大正区総合防災訓練を通じて、業務継続計画の検証を行うとともに、区民や地域団体、企業、行政等の関係機関との災害時における協力体制を確認します。</p> <p>26 ページ</p> <p>4つの柱を支える共通の取組</p> <p>1 地域活動の活性化</p> <p>◎施策の方向性</p> <p>②地域コミュニティの充実</p> <p>区民まつりなどの事業を通じ、地域活動に参画する機会や場を設け、区民や各種団体、企業等の様々な活動主体の連携を促すことで、人と人との出会い、つながりの場づくりを支援し、より豊かで持続可能な地域コミュニティの充実を図ります。また、つながりを深めた活動主体が実施する事業の活性化を支援することで、新たな担い手や新しい取組の掘り起こしを推進します。</p>

将来ビジョン 2029(素案) 第2回区政会議でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
B グループ	大人が楽しそうに働いて、これが生きるっていうことなんだなっていうのを子供たちに感じてもらうような機会、特に中学の2年生、3年生、ちょっと大人になりかけてる子供たちに、大人のほんとに楽しそうに働いてる姿を見せることが大切だと思う。	21ページ 3 こどもの夢をみんなで育むまち「大正」（2）未来を生きる力を育む環境づくり ◎施策の方向性 ②こどもの将来への夢と目標の育成 こどもの将来への夢や目標を育むため、 こどもたちが実社会を体験できる機会を設けることを含め、学校・地域・企業等が一体となって、夢や目標を持ちチャレンジできるよう、こどもたちを応援します。